

## アントキノイノチ (2011)

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 131分  
初公開日 2011/11/19  
公開情報 松竹  
映倫 PG12

## 【キャッチコピー】

それでも、遺されたのは未来。

## 【解説】

「余命1ヶ月の花嫁」のスタッフが、さだまさしの同名小説を「雷桜」「プリンセス トヨトミ」の岡田将生、「余命1ヶ月の花嫁」「東京公園」の榮倉奈々主演で映画化した感動ストーリー。それぞれに心に傷を持つ若い男女が、“遺品整理業”の仕事を通して“生と死”に正面から向き合い成長していく姿を描く。監督は「ヘヴンズ ストーリー」「感染列島」の瀬々敬久。

高校時代の辛い記憶から自分を責め続け、心を閉ざす青年、永島杏平。彼は父親の紹介で、遺品整理業“クーパーズ”で働くことに。それは、遺族に代わって故人の部屋を片付け、遺品の整理をする過酷な仕事。それでも、先輩の佐相や久保田ゆきの下で仕事を学び、故人と遺された人々との様々な最後の別れに立ち会っていく。そんなある日、杏平はゆきの手首にリストカットの跡を見つけるが…。

## 【クレジット】

監督	瀬々敬久
企画プロデュース	平野隆 下田淳行
エグゼクティブプロデューサー	田代秀樹 関根真吾
プロデューサー	上田有史 辻本珠子
原作	さだまさし
脚本	田中幸子 瀬々敬久
撮影	鍋島淳裕
美術	磯見俊裕
編集	菊池純一
音楽	村松崇継
主題歌	GReeeeN      GReeeeN      『恋文～ラブレター～』
照明	三重野聖一郎
録音	白取貢
VFXスーパーバイザー	立石勝
スク립ター	中西桃子
助監督	吉村達矢

出演

岡田将生  
榮倉奈々  
松坂桃李  
鶴見辰吾  
檀れい  
染谷将太  
柄本明  
堀部圭亮  
吹越満  
津田寛治  
宮崎美子  
原田泰造

永島杏平  
久保田ゆき  
松井新太郎  
古田  
岡島あかね (友情出演)  
山木信夫  
井上正志  
大沢稔  
永島信介  
萩原先生  
美智子  
佐相